

2016 クラブマンモトクロス第4戦

順位 (ヒート) 車番 名前 クラブ名 車名 POINT

■ GP クラス総合 (入賞～総合2位 / フルポイント)

1	1/1	130	伊田 井佐夫 (05/15)	Team KAMIKAZE	H-CRF450R	25/25
2	2/2	88	田淵 武 (05/15)	Team TABUCHI	Y-YZ250F	22/22

■ SE クラス総合 (入賞～総合6位 / フルポイント)

1	1/1	634	大内 健八	城北ライダーズ	H-CRF450R	25/25
2	2/2	24	西 信明	大磯ムスタング	Y-YZ450F	22/22
3	3/3	177	新毛 聖一	LynxTrick	K-KX450F	20/20
4	4/5	41	木村 篤史	Team Power Band	K-KX450F	18/16
5	6/4	511	須田 謙蔵	I.R.T.	Y-YZ250F	15/18
6	7/6	87	PAULO S.ARAUJO	MX BRAVES	K-KX450F	14/15
7	8/7	188	山岸 孝善	TOMOレーシング	Y-YZ250F	13/14
8	9/8	6	池田 均	オヤジライダーズ	H-CRF250R	12/13
9	10/9	32	山崎 光明	I.R.T.	Y-YZ125	11/12
10	12/10	56	来田 記雄	北ノドメイ RC	H-CRF250R	9/11
11	11/11	37	小泉 俊一郎	てびち	K-KX250F	10/10
12	5/-	7	中根 健	城北ライダーズ	S-RMZ250	16/-

■ SE150 クラス総合 (入賞～総合6位 / フルポイント)

1	1/1	634	大内 健八	城北ライダーズ	H-CRF150R	25/25
2	3/2	1	藤田 康高	東京オートクレイジ	S-RM85	20/22
3	2/3	2	飯田 益巳	隼 ROOST	H-CRF150R	22/20
4	5/6	100	山崎 進喜	青梅ファントムC	H-CRF150R	16/15
5	9/4	64	窪田 忠昭	SGM.RACING	H-CR85	12/18
6	7/5	32	山崎 光明	I.R.T.	Y-YZ85	14/16
7	6/7	37	小泉 俊一郎	てびち	H-CRF150R	15/14
8	8/8	81	関 賢一郎	東京オートクレイジ	H-CRF150R	13/13
9	4/-	22	安孫子 賢二	てびち	H-CRF150R	18/-
10	-/9	36	樋上 克之	隼 ROOST	H-CRF150R	-/12

※ GP/SE/SE150 は第1ヒート・第2ヒートとも25点法でフルポイント計上

< RACE REPORT >

首都圏では夏日を記録するほど気温が高くなり、カキ氷が恋しくなる季節の中、避暑地と知られる嬭恋村で開催したクラブマンモトクロス第4戦・軽井沢モーターパーク大会は、前日の土曜こそ暑さを感じたものの、大会当日は朝から雲の中。朝のうちは10℃以下と涼しさを通り越して寒さも感じられるほど。そして午前中は曇りペースとなり、コースはベストコンディションを保ちながらレースがスタートした。

IA (元 IA 含む) のためのクラス= GP では、かつて HONDA ワークス vs YAMAHA ワークスとして戦ったライバル同士の #130 伊田 井佐夫選手 (Team KAMIKAZE) と #88 田淵 武選手 (Team TABUCHI) が、当時は懐かしむように表彰台でお互いの走りの評価するコメントを残してくれました。続く SE クラスでは1位に #634 大内 健八選手 (城北ライダーズ)、2位には #24 西 信明選手 (大磯ムスタング) が、そして3位に #177 新毛 聖一選手 (LynxTrick) と、両ヒートともお馴染みのメンバーがお立ち台を独占する結果となった。

SE150 でも #634 大内 健八選手 (城北ライダーズ) がブッチギリの強さを見せつけ総合優勝。2位・3位は #1 藤田 康高選手 (東京オートクレイジ) と #2 飯田 益巳選手 (隼 ROOST) が両ヒートを譲り合い、これは前夜の作戦会議 (?) 通りと喜ぶ藤田選手と、悔しがる飯田選手の表彰台トークが対照的だった。

1ヒート制のクラスでは EJ250 と EJ150 で2クラス優勝を決めた #634 大内 力也選手 (城北ライダーズ) は SE クラスの大内選手のジュニアであり、親子共々速さを見せつける結果となった。

N450 では約10数年振りの参加となった #93 FERREIRA・M・ORLANDO 選手 (MX BRAVES) がブッチギリの優勝。それまでランキングトップであった #111 畔蒜 (アビル) 秀享 選手 (Me&Her Racing) は3位となったが台数の関係で入賞圏外となりハーフポイント。そのため2位の #177 養毛 (ミノモ) 篤 選手 (TEAM MX JAPAN) と同ポイントとなり今後の展開が楽しみとなった。その悔しさをバネに N250 では、畔蒜選手が N450 では飛ばなかったステップアップ2連ジャンプをクリアして優勝する強さを見せた。

そして最近レース時以外にも練習時の事故の報告が増えてきた事を受け、昼休み時間帯にレスキュー隊長による AED 講習会を急遽行なった。集まったライダーもその分かり易いレクチャーに注目をしていた。

さて次回は梅雨明けが期待される7月3日に開催するオフロードヴェリッジ大会です。怪我することなくエントリーをお待ちしております。

順位 車番 名前 クラブ名 車名 POINT

■ EJ450(EJ-I) クラス (入賞フルポイント～5位 / 以下ハーフポイント)

1	338	福田 剛 (05/15)	Team Power Band	K-KX450F	25
2	40	高橋 実	小田原ルート1	K-KX450F	22
3	72	田村 博文	DMR motor sports	H-CRF450R	20
4	46	工藤 厚	PRECIOUS.FRT	H-CRF450R	18
5	15	藤堂 豪	湘南シニアライダーズ	K-KX250F	16
6	18	湯原 修	ジュラルレーシング	S-RMZ250	7.5
7	41	佐々木 淳行	Moto Roman	H-CRF250F	7
8	69	竹ノ内 和豊	Team YAM	H-CR125R	6.5
9	123	柳川 謙	TRK オロードクラブ	H-CRF450R	6
10	2	渡辺 訓	MRC	Y-YZF250F	5.5
11	34	見城 和幸	K-3	K-KX250F	5
12	19	時田 敏明	T-1	Y-YZ250F	4.5
13	10	榎戸 栄一	オヤジライダーズ	Y-YZ250F	4

■ EJ250(EJ-II) クラス (入賞フルポイント～5位 / 以下ハーフポイント)

1	634	大内 力也	城北ライダーズ	H-CRF250R	25
2	2	渡辺 訓	MRC	Y-YZF250F	22
3	338	福田 剛 (05/15)	Team Power Band	K-KX450F	20
4	74	三田 晋	MHPレーシング	S-RMZ250	18
5	46	工藤 厚	PRECIOUS.FRT	H-CRF450R	16
6	18	湯原 修	ジュラルレーシング	S-RMZ250	7.5
7	41	佐々木 淳行	Moto Roman	H-CRF250F	7
8	15	藤堂 豪	湘南シニアライダーズ	K-KX250F	6.5
9	123	柳川 謙	TRK オロードクラブ	H-CRF450R	6
10	8	海老根 勝	Heart Rocker	K-KX250F	5.5
11	34	見城 和幸	K-3	K-KX250F	5
12	19	時田 敏明	T-1	Y-YZ250F	4.5
13	69	竹ノ内 和豊	Team YAM	H-CR125R	4

■ EJ150(EJ-III) クラス (入賞フルポイント～4位 / 以下ハーフポイント)

1	634	大内 力也	城北ライダーズ	H-CRF150R	25
2	01	斉藤 銀汰	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	22
3	11	波戸 玲	工学院モーターサイクル部 .BRC	H-CRF150R	20
4	74	中根 隼	城北ライダーズ	S-RM85	18
5	34	斉藤 匡彦	隼 ROOST	H-CRF150R	8
6	82	上野 靖美	TEAM MX JAPAN	H-CRF150R	7.5
7	03	須江 政美	スエロ レーシング	H-CRF150R	7
8	47	山本 久雄	隼 ROOST	H-CRF150R	6.5
9	39	中野 亮	隼 ROOST	H-CRF150R	6
10	75	井口 有二	TEAM MX JAPAN	H-CRF150R	5.5
11	8	小川 史朗	H-R-C	H-CRF150R	5
12	88	水嶋 智	TEAM MX JAPAN	K-KX100F	4.5
13	163	木村 博美	Team Power Band	K-KX150F	4



レスキュー隊長・日高氏による AED 講習会に熱い視線が集まった



ランキング争いが楽しみになってきた、波乱の N450 クラス

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
■ N450(N-I) クラス (入賞7ポイント~2位 / 以下ハーフポイント)					
1	93	FERREIRA・M・ORLANDO	MX BRAVES	Y-YZ450F	25
2	177	養毛 篤	TEAM MX JAPAN	H-CRF450R	22
3	111	畔蒜 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	10
4	49	山田 昌伸	TOMOレーシング	Y-YZ125	9
5	1	野澤 勝	スピードメイツ RC	H-CRF250R	8
6	41	山崎 省二	Team Power Band	H-CRF250R	7.5
7	45	青柳 弘之	In2ition R S	K-KX250	7

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
■ N250(N-II) クラス (入賞7ポイント~3位 / 以下ハーフポイント)					
1	111	畔蒜 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	25
2	74	Santos Marcio	MX BRAVES	H-CRF250R	22
3	1	野澤 勝	スピードメイツ RC	H-CRF250R	20
4	45	青柳 弘之	In2ition R S	K-KX250	9
5	28	NUNEZ ARIEL	MX BRAVES	K-KX250	8
6	49	山田 昌伸	TOMOレーシング	Y-YZ125	7.5
7	56	井口 有二	TEAM MX JAPAN	Y-YZ125	7
8	12	加島 謙吾	Team Power Band	K-KX250F	6.5
9	5	屋宜 大喬 (05/15)	Team TABUCHI	H-CRF450R	6
10	41	山崎 省二	Team Power Band	H-CRF250R	5.5
11	72	斉藤 裕也	Team YAM	Y-YZ250F	5

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
■ N150(N-III) クラス (入賞7ポイント~4位 / 以下ハーフポイント)					
1	153	蓮見 和久 (05/15)	Motocross 1day Lisence	H-CRF150R	25
2	0	赤松 勝	神楽坂&東京ハイライト C	H-CRF150R	22
3	2	田島 直樹	隼 ROOST	H-CRF150R	20
4	71	成沢 淳一	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	18
5	15	長島 誠一	多摩レーシング	Y-YZ85	8
6	50	田中 満男	スピードメイツ RC	H-CRF150R	7.5
7	113	海老根 小百合	Heart Rocker	H-CRF150R	7
8	25	佐野 雅大	隼 ROOST	H-CRF150R	6.5
9	701	篠崎 真由美	城北ライダース	KTM-85SX	6
10	253	藤倉 教雄	城北ライダース	H-CRF150R	5.5

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
■ EJ150-B クラス (旧オープンB / 入賞4位)					
1	01	斉藤 銀汰	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	25
2	11	波戸 玲	工学院モーターサイクル部 .BRC	H-CRF150R	22
3	74	中根 隼	城北ライダース	S-RM85	20
4	88	水嶋 智	TEAM MX JAPAN	K-KX100	18
5	39	中野 亮	隼 ROOST	H-CRF150R	8
6	82	上野 靖美	TEAM MX JAPAN	H-CRF150R	7.5
7	34	斉藤 匡彦	隼 ROOST	H-CRF150R	7
8	163	木村 博美	Team Power Band	K-KX150F	6.5
9	02	Pereira Marcello (05/15)	MX BRAVES	H-CRF150R	6

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
■ N150-B クラス (旧オープンB / 入賞3位)					
1	0	赤松 勝	神楽坂&東京ハイライト C	H-CRF150R	25
2	2	田島 直樹	隼 ROOST	H-CRF150R	22
3	253	藤倉 教雄	城北ライダース	H-CRF150R	20
4	50	田中 満男	スピードメイツ RC	H-CRF150R	9
5	25	佐野 雅大	隼 ROOST	H-CRF150R	8
6	701	篠崎 真由美	城北ライダース	KTM-85SX	7.5

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
■ オープンA クラス (資格・排気量無制限 / 入賞1位)					
1	N-49	山田 昌伸	TOMOレーシング	Y-YZ125	25
2	N-74	Santos Marcio	MX BRAVES	H-CRF250R	11
3	N-28	NUNEZ ARIEL	MX BRAVES	K-KX250	10

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
■ 2st.Mania (2ストマニア / 入賞1位)					
1	E-01	斉藤 銀汰	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	25
2	N-49	山田 昌伸	TOMOレーシング	Y-YZ125	11
3	N-79	中根 秀一	Me&Her Racing	KTM-125SX	10

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
■ LoX- 軽井沢 (ローカルクロス / 入賞2位)					
1	174	林 直輝 (05/15)	NISSIN 二輪部 + オドリガ	K-KX250F	25
2	7	ダニエル・P・ギレルメ	MX BRAVES	H-CRF250R	22
3	93	FERREIRA・M・ORLANDO	MX BRAVES	Y-YZ450F	10
4	02	Pereira Marcello (05/15)	MX BRAVES	H-CRF150R	9
5	26	山形 二郎 (05/15)	Motocross 1day Lisence	H-CRF450R	8
6	5	屋宜 大喬 (05/15)	Team TABUCHI	H-CRF450R	7.5

※ LoX=Local Cross= 限定地域応援企画モトクロスの意味です

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
■ セニア 70 (70歳以上 / 入賞1位)					
1	N-0	赤松 勝	神楽坂&東京ハイライト C	H-CRF150R	25
2	N-73	斉藤 城太郎	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ85	11
3	N-78	新津 栄一	東京リネックス	Y-YZ250F	10

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
■ セニア 60 (60歳以上 / 入賞1位)					
1	N-26	山形 二郎 (05/15)	Motocross 1day Lisence	H-CRF450R	25
2	N-51	富澤 兼夫	東京リネックス	Y-YZ125	11
3	E-69	梅原 秀章	神楽坂&東京ハイライト C	Y-YZ250F	10



寒さを感じさせる気温ながら、ベストコンディションで公式練習スタート



毎回タイヤサービスに来てくださるブリヂストンの布谷氏



大会本部では、早めの賞典の受け取りをお待ちしています

< 25ポイント制 >

1位=25p / 2位=22p / 3位=20p / 4位=18p / 5位=16p / 6位=15p / 7位=14p / 8位=13p / 9位=12p / 10位=11p / 11位=10p / 12位=9p / 13位=8p / 14位=7p / 15位=6p / 16位=5p / 17位=4p / 18位=3p / 19位=2p / 20位=1p

※ E 250 ~ 450・J 150 ~ 450・N 150 ~ 450 クラスは 25 ポイント制

入賞者=フルポイント計上 / 入賞以外 20 位まで=ハーフポイント計上

※ GP・SE・SE150 は入賞者とその以外の方も 25 点法で7ポイント計上

※ 優勝者の 75%以上の周回数を完了したライダーが完走者とする

計算方法はトップの周回数に 0.75 を掛けて小数点以下を切り捨てた数

< 協賛スポンサー各社様 >

群馬県嬬恋村 / (株)アライヘルメット / (株)アールエス タイチ / (有)アルファスリー / IRC 井上ゴム工業(株) / (株)イングラム NORTON / (株)ウエストウッド井原商会 / (有)うず潮レーシング ウェストポイント / NGK 日本特殊陶業(株) / (有)NUTEC Japan / エッソ関町 SS / エッソニュー小宮 SS / (株)MHプロダクツ / (株)カーライフオート / (株)協和興材 (パマラックス) / (株)クシタニ東京 / コーヒーショップ 芳豆樹 / (有)JKA オートレース事業所 / 住友ゴム工業(株) / (有)テクニクス / (株)ダートフリーク / 月刊ダートスポーツ / (株)パール・イズミ / (株)ブリヂストン / (株)フォトクリエイト / (有)フォーシーズンズ / プライベートレーシング / Body Maintenance 3110 / PHOTO HUNTER / MY ROAD- II / ラビット三鷹東八通り店(株)新栄 / (株)ワークスワン / 他、順不同



かつてHONDA ワークス vs YAMAHA ワークスとして戦ったライバル同士の#130 伊田 井佐夫選手 (Team KAMIKAZE) と #88 田淵 武選手 (Team TABUCHI) が、当時を懐かしむように表彰台でお互いの走りを評価するコメントを残してくれました。



SE クラスでは 1 位に #634 大内 健八選手 (城北ライダーズ)、2 位には #24 西 信明選手 (大磯ムスタング) が、そして 3 位に #177 新毛 聖一選手 (LynxTrick) と、両ヒートともお馴染みのメンバーがお立ち台を独占する結果となった。



SE150 でも #634 大内 健八選手 (城北ライダース) がブッチギリの強さを見せつけ総合優勝。2位 - 3位は #1 藤田 康高選手 (東京オートレジン) と #2 飯田 益巳選手 (隼 ROOST) が両ヒートを譲り合い、「これは前夜の作戦会議(?) 通り」と喜ぶ藤田選手と、悔しがる飯田選手の表彰台トークが対照的だった。



EJ250 と EJ150 で 2 クラス 優勝 を 決めた #634 大内 力也選手 (城北ライダース) は SE クラスの大内選手のジュニアであり、親子共々速さを見せつける結果となった。



N450 では約 10 数年振りの参加となった #93 FERREIRA・M・ORLANDO 選手 (MX BRAVES) がブッチギリの優勝。それまでランキングトップであった #111 畔蒜 (アビル) 秀享 選手 (Me&Her Racing) は 3 位となったが台数の関係で入賞圏外となりハーフポイント。そのため 2 位の #177 蓑毛 (ミノモ) 篤 選手 (TEAM MX JAPAN) と同ポイントとなり今後の展開が楽しみとなった。